

のものこれ有らば竊に訴え出るべき事

一公儀御林枝葉たり共、一切伐採すべからざる事

附り、御林並び往還並木風折れ等これ有らば、当分通路

障り成らざる様仕り置き、早速注進仕るべき事

一公儀御林は申すに及ばず、百姓林に候共、野火（のび）入れ申さざる様、兼々仰せ渡され候趣急度相守り、風烈の節は

別て村役人申し合い、繁々（しげしげ）相廻り申すべき事

一村々入会（いりあい）並び百姓立林に大木等生（おい）茂り、村内並び近村の

用水潤沢（じゅんたく）いたし候処、右大材等伐り出し後、用水不足

いたし、難儀致し候趣粗（あらあら）相聞き、山林生茂りこれ有らば、自然に用水潤沢いたし、川々へ土砂石押し出さず、水旱（すいかん）の憂（うれい）

これ無き趣、自今以後右躰の山林に於いて、材木伐り出し候は、村役人共

用水潤沢差し支え有無（うむ）糺しの上訴え出、差図請け伐り取り申すべき事

一境論（さかいろん）これ無き様、常々念を入れ申すべき事

附り、古荒（こあれ）川欠起こし返し候場所、並びに新開等これ有らば、

隠し置かず申し出るべし、尤も開発成るべき所これ有らば注進すべき事

一跡式（あとしき）の儀、兼て書き付け仕り、名主・五人組立ち会い加判致し、死後出入これ無き様仕るべき事

附り、跡目（あとめ）これ無き者、不慮の死失いたし候はば、

所持の品々名主・与頭・五人組立ち会い、相改め申し出るべき事

一何事に依らず、其の子細篤（とく）と承り、届け書物見届け候上、

印形仕り、得心（とくしん）仕らざる儀は印形仕る間敷候、惣じて後日

出入（でいり）出来致さざる様、諸事念を入れ申すべき事

附り、自分の印形御用の儀たり共、名主・

組頭へ印形渡し置き候儀、堅く仕る間敷事

一名主・年寄・組頭非分（ひぶん）成る儀申し掛け、小百姓掠（かすめ）るにおいてハ申し出るべく候、百姓我俣致し名主・年寄・組頭の申し付けを

承けざるは、詮儀の上急度曲事に申し付けるべき事

一村方に於いて作り出し候酒・醤油の類、元付け直段（ねだん）相応に売り出し、高売りいたす間敷事

一所有り来たり候造り酒屋は、前々改めを請け候石数（こくすう）の外造るべからず、勿論新造り酒屋は堅く仕る間敷事